

いそもじ 【急文字】 [文字詞に擬して作られた近世語] 忙しいこと。
いもじ 【い文字】 (1) [もと女房詞] 烏賊(いか)。(2)石。
うしのつのもじ 【牛の角文字】 「い」「ひ」の文字。恋文のこと。
おかもじ 【御か文字】 かもじを丁寧にいう語。おかみさん。
おきもじ 【御気文字】 「気遣い」「気分」「気持ち」「機嫌」など
おすいもじ 【御推文字】 推察。推量。おすもじ。すもじ。
おすもじ 【御す文字】 (1) [もと女房詞] 鮪(すし)。すもじ。
(2) 「御推(すい)文字」に同じ。
おはもじ 【御は文字】 はずかしいこと。
おめもじ 【御目文字】 お目にかかることをいう女性語。
かもじ 【母文字】 [「かか」の文字詞] 母、または妻。
かもじ 【髪文字】 (1)日本髪を結うとき、髪に添え加える毛。そえがみ。
(2) [もと女房詞] 「髪(かみ)」の文字詞。
くもじ 【く文字】 (1) [「くき(莖)」の文字詞] 菜などの漬物。
(2) [「くわんぎよ(還御)」の文字詞] 還御(かんぎよ)。
(3) [「くこん(九献)」の文字詞] 酒。また、酒盛り。
くろもじ 【黒文字】 (1)クスノキ科の落葉低木。樹皮に黒斑があるので、香油を採り、また楊枝(ようじ)などを作る。
(2) [多く(1)の木で作ることから] 小楊枝(こようじ)の別名。つまようじ。
ごげんもじ 【御見文字】 お目にかかること。おめもじ。
ごしんもじ 【御心文字】 「御心中」「御心配」などをいう。
ごしんもじ 【御親文字】 御親切。
ごすいもじ 【御推文字】 「御推量」「御推察」などをいう。おすいもじ。
ごそくもじ 【御息文字】 [「御息災」の文字詞。近世女性語] 「御息災(1)」の意。
こもじ 【こ文字】 (1) [女房詞] 鯉(こい)。(2) [中世女性語] 小麦。
さもじ 【さ文字】 (1) [女房詞] さかな。また、鯖(さば)。
(2) 「さびしい」「ささやか」「さく」など「さ」で始まる語を文字詞めかしている語。女性語。近世の通人たちの間でも用いられた。
しゃもじ 【杓文字】 [杓子(しゃくし)の文字詞。近世女性語] めしや汁をすくうのに用いる道具。特に、めしを盛る具。めしじゃくし。いいがい。へら。

すぐなもじ 【直ぐな文字】 平仮名の「し」の字。
すもじ 【す文字】 (1) [「すし」の文字詞] 鮪(すし)。おすもじ。
(2) [「推量(すいりよう)」の文字詞] 推量の意の近世女性語。
そもじ 【其文字】 [「そなた」の文字詞。中世以降女性が用いた] 二人称。あなた。
にもじ 【に文字】 ニンニク。
ぬもじ 【盗文字】 ぬすびと。
ねもじ 【ね文字】 (1)練貫(ねりぬき)。
(2) [女性語] 葱(ねぎ)。
のもじ 【の文字】 [「のり」の文字詞。女房詞] 海苔(のり)のこと。
はもじ 【は文字】 恥ずかしいこと。おはもじ。
ひともじ 【一文字】 (1)一つの文字。
(2) [女房詞「葱(ねぎ)」のことを「き」と一音で言ったことから] ネギ。[季] 冬。
ひもじ 【ひ文字】 [「ひだるし」の文字詞。もと中世女性語] 空腹であること。
ふたつもじ 【二つ文字】 平仮名の「こ」の字。
ふたもじ 【二文字】 (1)二つの文字。二字。
(2) [女房詞] ニラの文字詞。
ふもじ 【ふ文字】 [「ふ」で始まる語の文字詞]
(1) [女房詞] 鮒(ふな)。[海人藻芥]
(2) 文(ふみ)。手紙。
ほもじ 【ほ文字】 [女房詞] 干(ほ)し飯(いい)。
めもじ 【目文字】 [「めみえ」の文字詞] お目にかかること。おめもじ。
ゆがみもじ 【歪み文字】 平仮名の「く」の字。
ゆもじ 【湯文字】 [「湯具」の文字詞]
(1) 婦人の腰巻。(2) [女房詞] 湯帷子(ゆかたびら)。
わもじ 【我文字】 [「われ」の「わ」に「文字」を添えたもの] 二人称。おまえ。

もじもじ もちもち 1 (副) スル
遠慮や恥ずかしさのため、したいことができず落ち着かないさま。ためらうさま。
「—していないではっきり言いなさい」